

	CDDP	IFM	ADM	FAMP	TXL	CBDC	5FU	ETP	MTX	VCR	DEXA	パミドロン酸	ACT-D	BLM	CPA	PT-11	DTIC	EPI	GEM	IL-2(セ)	IL-2(テ)	PCZ	THP	TXT	LLV	MPDS	ATG	BUS	IFN-α	L-PAM	Mesna	MIT	Ara-C	Ara-C(HD)	ACNU	セロトニン拮抗剤	併用療法	領域	対象疾患	効能等の追加事項(効能・効果、用法・用量)
1							▲																	▲											5FU/Isoverin	消化器癌	胃癌、大腸癌	用法(持続静脈注射)		
2			●							●	●																									VAD療法	血液腫瘍	骨髄腫	骨髄腫	
3	●							○																		○										ESHAP	造血器腫瘍	悪性リンパ腫	悪性リンパ腫に対する救済化学療法として、多剤併用化学療法として使用。100 mg/sqm、持続点滴にて1日、もしくは、25 mg/sqm、持続点滴にて4日間	
4	●										○																										DHAP	造血器腫瘍	悪性リンパ腫	悪性リンパ腫に対する救済化学療法として、多剤併用化学療法として使用。100 mg/sqm、持続点滴にて1日、もしくは、25 mg/sqm、持続点滴にて4日間
5	○	●						○																													ICE	造血器腫瘍	悪性リンパ腫	高悪性度の悪性リンパ腫の初回治療もしくは再発リンパ腫に対して、多剤併用化学療法として使用。1,500 mg/sqm、1時間点滴で5日間、もしくは、5 g/sqm持続点滴にて1日間投与。
6		●						○																													IVAC	造血器腫瘍	悪性リンパ腫	高悪性度の悪性リンパ腫の初回治療もしくは再発リンパ腫に対して、多剤併用化学療法として使用。1,500 mg/sqm、1時間点滴で5日間、もしくは、5 g/sqm持続点滴にて1日間投与。
7		●						○																													MINE	造血器腫瘍	悪性リンパ腫	高悪性度の悪性リンパ腫の初回治療もしくは再発リンパ腫に対して、多剤併用化学療法として使用。1,500 mg/sqm、1時間点滴で5日間、もしくは、5 g/sqm持続点滴にて1日間投与。
8				★											○																						FAMP+CPA	造血器腫瘍など	難治性造血器腫瘍、難治性固形癌	非骨髄破壊的同種造血幹細胞移植の前治療として、CPAもしくはL-PAM、Ara-C、CDDP、Buなどとの併用で、1日、25 mg/sqmを5日間
9	○			★																																	FAMP+CDDP+Ara-C	造血器腫瘍など	難治性造血器腫瘍、難治性固形癌	非骨髄破壊的同種造血幹細胞移植の前治療として、CPAもしくはL-PAM、Ara-C、CDDP、Buなどとの併用で、1日、25 mg/sqmを5日間

- 適応外
- 既存の効能・効果、用法・用量の範囲内であるが、使用上の注意等の対応が必要と考えられるもの
- ▲ 用法・用量が適応外
- ★ 申請中または再審査期間中

候補品目一覧

	CDDP	IFM	ADM	FAMP	TXL	CBDCA	5-FU	ETP	MTX	VCR	DEXA	パミドロン酸	ACT-D	BLM	CPA	CPT-11	DTIC	EPI	GEM	IL-2(セ)	IL-2(テ)	PCZ	THP	TXT	ILV	MPDS	ATG	BUS	INF- α	L-PAM	Mesna	MIT	Ara-C	Ara-C(HD)	ACNU	セロトニン拮抗剤	併用療法	領域	対象疾患	効能等の追加事項(効能・効果、用法・用量)			
10				★																																FAMP+L-PAM	造血器腫瘍など	難治性造血器腫瘍、難治性固形癌	非骨髄破壊的同一種造血幹細胞移植の前治療として、CPAもしくはL-PAM, Ara-C, CDDP, Buなどの併用で、1日、25mg/sgmを5日間				
11				★																							○	○								FAMP+Bu+ATG	造血器腫瘍など	難治性造血器腫瘍、難治性固形癌	非骨髄破壊的同一種造血幹細胞移植の前治療として、CPAもしくはL-PAM, Ara-C, CDDP, Buなどの併用で、1日、25mg/sgmを5日間				
12									●																											MTX	耳鼻咽喉科領域	頭頸部癌	再発頭頸部癌に対する緩和を目的とした標準的治療40-60mg/m2を毎週投与				
13	○						▲																														Pt/5-FU (PF)	耳鼻咽喉科領域	頭頸部癌	頭頸部癌の初回・再発後化学療法の標準的治療1000mg/m2/d x 4-5 days (持続静注)			
14	○	●			○																																	TIC	耳鼻咽喉科領域	頭頸部癌	再発頭頸部癌に対する緩和を目的とした治療、または多剤併用療法の一薬剤として導入化学療法で用いられている。1g/m2/d x 2 days (with Mesna)		
15		●			○	○																																TIP	耳鼻咽喉科領域	頭頸部癌	再発頭頸部癌に対する緩和を目的とした治療、または多剤併用療法の一薬剤として導入化学療法で用いられている。1g/m2/d x 3 days (with Mesna)		
16							▲																															5-FU, I-LV	消化器	大腸がん	5-FU持続静注とI-LVの併用		
17	●						○												○																			GEM, 5-FU	消化器	膵癌	100mg/m2 点滴静注、4週毎		
18	●						○																															5-FUとの併用	消化器	胆道系悪性腫瘍	100mg/m2 点滴静注、4週毎		
19	○																																					Irinotecan+cisplatin	消化器がん	食道がん	食道がん		
20	●																																							呼吸器	胸腺腫	50-80mg/m2, div d1, q3weeks; 25mg/m2, weekly	
21	●																																							呼吸器	悪性胸膜中皮腫	80mg/m2 d1 div q3-4weeks	
22		●																																						呼吸器	胸腺腫	50mg/m2, div d1, q3weeks	
23																																									呼吸器	胸腺腫	700-1000mg/m2, div d1, q3weeks
24								●																																	呼吸器	胸腺腫	100-120mg/m2, div d1-3, q3weeks

- 適応外
- 既存の効能・効果、用法・用量の範囲内であるが、使用上の注意等の対応が必要と考えられるもの
- ▲ 用法・用量が適応外
- ★ 申請中または再審査期間中

候補品目一覧

	CDDP	IFM	ADM	FAMP	TXL	CBDA	5FU	ETP	MTX	VCR	DEXA	パミドロン酸	ACTD	BLM	CPA	CPT11	DTIC	EPI	GEM	IL2(セ)	IL2(テ)	PCZ	THP	TXT	ILV	MPDS	ATG	BUS	IFN α	LIPAM	Mesna	MIT	Arac	Arac(HD)	ACNU	セロテニン拮抗剤	併用療法	領域	対象疾患	効能等の追加事項(効能・効果、用法・用量)
49	○								●																										MTX, EPI, CDDP	泌尿器科	尿路上皮癌(膀胱癌)	抗腫瘍効果、静脈内投与・		
50	○	○			●																														TIP療法(cisplatin, Ifosfamide, paclitaxel)	泌尿器科	精巣がん	再発性・難治性精巣がんに対する抗腫瘍効果。静脈内投与175mg/m ² : day 1, 21日毎		
51		●																																			小児がん	小児固形がん	小児固形がん	
52			●																																		小児がん	小児固形がん	小児固形がん	
53								●																													小児がん	小児固形がん	小児固形がん	
54													●																								小児がん	小児固形がん	小児固形がん	
55						●																															小児がん	小児固形がん	小児固形がん	
56	●																																				小児がん	小児固形がん	小児固形がん	
57																																						小児がん	小児固形がん	小児固形がん

- 適応外
- 既存の効能・効果、用法・用量の範囲内であるが、使用上の注意等の対応が必要と考えられるもの
- ▲ 用法・用量が適応外
- ★ 申請中または再審査期間中